

- ▶ 林道は、森林経営の重要な生産基盤であることから、豪雨による災害での通行不能を解消するため、路面の洗堀が予測される箇所を生コン舗装等により整備した。

□ 事業内容

1 林道の洗堀防止を図るための路面整備

林道140路線（総延長484km）のうち、豪雨等による災害を受けやすい箇所を選定し、生コン舗装や鉄鋼スラグを用いた施工を行うことで被災要因の解消に努めた。

【路線数】 4路線

【施工内容】 延長 250m

コンクリート路面工 70㎡

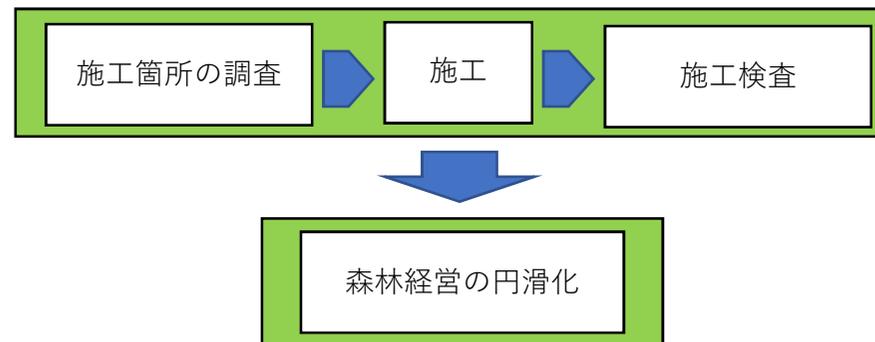
鉄鋼スラグ路盤工 1,010㎡

【事業費】 3,994千円



鉄鋼スラグ路面工

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- ・豪雨時の路面水により洗堀される路面の災害防止や、路面水による路肩崩壊等の要因を解消するため、木製横断溝の設置と合わせて、コンクリートや鉄鋼スラグにより路面を整備した。
- ・災害が要因となる長期間の不通状況を解消するため、被災する可能性の高い箇所を選定し整備を行った。

□ 基礎データ

①令和元年度譲与額	50,805千円
②私有林人工林面積（※1）	20,837.51ha
③林野率（※2）	84.2%
④人口（※3）	125,159人
⑤林業就業者数（※4）	307人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より